



箕輪進修高校 進路指導室

2011. 12. 1

No. 66

人への感謝の気持ちを忘れずに！



私たちは自分一人で生きているつもりでいても色々な人に助けられて生きています。またそれは持ちつ持たれつでもあります。

先の東日本大震災の折に多くの人が被災地にボランティアに行ったり、カンパをしたりとそれぞれが出来る範囲で被災地に対して応援をしました。かつて阪神淡路大震災にあった人達があのときの恩返しと今回の地震のボランティア等に参加した人も沢山いました。

大震災のような大きな事故に限らず、特に若い皆さんたちはまだまだ多くの人に手助けされて生きていることをまず自覚して欲しいものです。何よりも**親の助けは大きい**でしょう。家にいれば色々と言われ、うるさいと感じているかもしれません。しかしそれは我子かわいさからのものです。皆さんが独り立ちできるまでは親にどれだけ手助けされているか分かりません。

学校に来れば担任をはじめ色々な教師から手助けされています。時には叱られ、うるさく感ずることもあるかもしれません。若い時は人から叱られることは必要なことでもあります。年を重ねれば次第に大人と見なされ周囲は注意をしてくれなくなります。若い時人から注意されることはむしろ有り難いことです。**良薬は口に苦し**と言われるように、特に親や担任の先生は、きちんと成長して欲しいという思いから耳障りなことも言わざるを得ない立場にいます。

いずれにせよ皆さんは**色々な人の手助けを受けながら日々生きています。そうした周囲の人々への感謝の気持ちを忘れないで**欲しいものです。就職や進学を受験時、色々な先生方に面接指導や作文指導をいただきました。合格時にそうしたお世話になった先生方へ一言お礼を言ったでしょうか。感謝の気持ちは内に秘めているだけではなく、せめて**言葉で一言お礼を言う気遣いが欲しい**ものです。社会に出ても同様です。**人は感謝の一言で苦勞が癒やされるもの**です。



未来への種をまき続ける

種をまかなければ収穫はありません。皆さんの人生も同様です。将来への種をまかずにある日急に花を咲かせることは出来ません。

「将来出世したい。社会から認められたい」と思っても、突然降ってわいてそれがかなうことはまずあり得ません。日々地道に種をまき続ける中で、いつかどこかで実を結ぶものです。スポーツマンは日々地道な練習により、芸能人も日々地道に芸を磨き初めて世に認められるのです。

どんな種をまくかはそれぞれによりちがいます。またいつどんな芽が出るかも分かりません。しかし種をまかなければ何の芽も出ません。皆さんも是非**日々地道に未来への種をまき続けて**欲しいものです。

すべては変わるのだ、
と知った人には
大きな勇気が生まれます。

「すべては変わる」ということは、
「すべては変えられる」ということです。
変化に合わせて、
自分も変わればいいのです。
どんどん挑戦すればいいのです。
(プレジデント 2011年 12/5号、
アルボムツレ・スマナサーラ)